



工事検査に係る通知について（通知）（その２）

技術基準の種類：設計・施工
通知日：平成15年10月8日

5/9

チェック項目		判断基準	
技術力 判断力	4 監督員との連絡、協議及び協調	良	下記項目が8割以上実施された。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施された。
		不良	上記以外。
			☐ 監督員との連絡調整を書面で行った。 ☐ 設計図書に疑義が生じたり、設計図書による事が困難又は不都合な場合、協議がなされていた。 ☐ 技術的な協議の対応を行った。 ☐ 監督員との連絡を速やかに行った。 ☐ 着手前に施工計画書を提出（修正）した。
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
	改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

2 施工状況

(1) 施工状況一般

チェック項目		判 断 基 準	
施 工 状 況	1 施工計画書に基づく施工方法の実施	普通	施工計画書と現場の施工方法が一致している。
		不良	上記以外。
	2 着工前測量及び照査	普通	下記項目のうちの該当項目が全て実施された。
		不良	上記以外。
			☐ 測量標、工事多角点の設置及び用地境界、中心線、縦断、横断等の確認が行われるとともに、測量結果を監督員に提出するなどし監督員の確認を得た。 ☐ 工事施工箇所に予想される地下埋設物等の位置、深さ等を各管理者立会のうえ調査し、監督員に報告した。
3 段階確認の記録	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。	
	普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
		☐ 一覧表をつけるなど、よく資料整理されている。 ☐ 段階確認報告書の確認項目が実施された。 ☐ 段階確認報告書に監督員の確認年月日が行われている。 ☐ 段階確認記録書に必要項目及び写真、図面等が記載されている。 ☐ 施工状況把握資料の監督員の確認が行われている。	
	4 週報及び協議資料等の整理	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
4 週報及び協議資料等の整理	普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
		☐ 一覧表をつけるなど、よく資料整理されている。 ☐ 週報が記録され整理が行われている。 ☐ 指示書、協議書が整理されている。(発注者発議用) ☐ 協議書、承諾書に発注者からの回答があり整理されている。(受注者発議用) ☐ 提出書及び報告書に発注者の確認年月日などが記載されている。 履行報告書 ・ 休日作業届 ・ 社内検査 など	
	5 使用材料報告書	普通	下記項目のうちの該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。
5 使用材料報告書	*一般材料		
	☐ 使用届 (J I S表示許可材料)		
	・ 工事名 ・ 工事場所 ・ 工期 ・ 請負金額 ・ 材料名 ・ 規格		
	・ 製造会社 ・ 所在地 ・ 納入業者 ・ 日本工業規格表示許可番号		
	☐ 承諾願 (J I S表示許可材料以外)		
	・ 工事名 ・ 工事場所 ・ 工期 ・ 請負金額 ・ 材料名 ・ 規格		
	・ 製造会社 ・ 所在地 ・ 納入業者 ・ 構造図面 ・ 構造計算書		
	・ 製品カタログ ・ その他資料 (海外建設資材品質審査証明書等)		
	*レディーミクストコンクリート		
	☐ J I S表示認定工場で製造されたJ I S規格品		
・ 使用届 ・ 配合報告書			
☐ J I S規格品以外			
・ 使用承諾願 ・ 配合報告書 ・ 配合計算書 ・ 各種材料試験結果			
*アスファルト混合物			
☐ 標準品アスファルト混合物			
・ 使用届 ・ 混合物報告書 ・ 使用承諾証明書の写し			
☐ 特注品アスファルト混合物			
・ 使用承諾願 ・ 混合物報告書 ・ 配合報告書 ・ 各種試験結果			

チェック項目	判断基準
施工状況 6 搬入資材の保管状況及びコンクリートの養生状況	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 工事材料の使用及び調達計画が適切で計画どおり施工された。 ☐ 県内産資材の使用に努めた ☐ 搬入材料の保管状況等が適切であり、写真で確認できる。 ・ 2次製品の仮置状況 ・ 異形ブロックの転置時期と仮置状況 ・ 鉄筋の貯蔵及び加工状況 ・ セメントの保管状況 など ☐ コンクリートの養生が適切であり、写真で確認できる。 ・ 通常 共通仕様書 第1編 5-3-8 ・ 暑中（日平均気温が25℃を越える） ・ 寒中（日平均気温が4℃以下） ☐ 脱枠時期が適切である。 ☐ 脱枠後の養生が適切である。 ☐ 打継目の処理が適正にされている。
7 再生資源の利用の促進等と建設副産物の適正処理状況	普通 下記項目のうちの該当項目が全て実施されている。 不良 上記以外。 ☐ 委託契約書（収集・運搬、処理・処分）が作成されている。 ☐ 建設廃棄物が適切に処理されている。（マニフェスト（D、E票）で確認できる。） ☐ 再生資源利用促進計画書が作成され、適正に処理された。 ・ 1,000m³以上の土砂を搬入する工事 ・ 500t以上の砕石を使用する工事 ・ 200t以上の加熱アスファルト混合物を使用する工事 ☐ 再生資源利用計画書が作成され、適正に処理された。 ・ 1,000m³以上の建設発生土を搬出する工事 ・ 200t以上のコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材を搬出する工事
8 施工図・機器製作図の作成 *橋梁、機器製作工事が対象	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。 不良 上記以外。 ☐ 施工図が適切な時期に提出された。 ☐ 施工図が設計図書及び現地と整合性が図られている。 ☐ 維持管理に必要な項目が配慮されている。
9 施工に関する創意工夫	良 施工に関する創意工夫、イメージアップに努めている。 普通 上記以外。 内容 _____ _____ _____ (例) ・ リサイクル製品などの環境製品使用に努めた。 ・ 部材や機材等を含む施工方法に工夫が認められた。 ・ 運搬車輛や機械等に工夫が認められた。 ・ 安全仮設備に工夫が認められた。 ・ 一般車両突入時の被害軽減や円滑な交通確保に工夫が認められた。 ・ 現地とのすりつけに工夫されている。 ・ 設計対象で工夫を凝らし施工している。 ・ イラスト入り工事看板、バリケードの作成。 ・ 現場周辺の環境整備（花壇の設置、防犯処理、洗車、除草、清掃等） ・ 安全、品質向上、工期短縮に取り組んだ。 ・ 整然とした工事現場の維持管理に努めた。 ・ 土砂の散逸防止、防塵処理に努力した。 ・ 快適な職場環境に努めた。 ・ 住民等への周知徹底。 ・ その他

チェック項目		判断基準	
写真管理	1 施工計画書に基づく写真管理の実施	普通	管理項目及び点数が施工計画書のとおり実施されている。
		不良	上記以外。
	2 工事記録写真の整理	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 工事記録写真の整備が適時、的確になされている。 ☐ 概ね被写体の中心で直角の位置から撮影されている。 ☐ 黒板で下記項目が確認できる。 ・工事名 ・工種等 ・測点（位置） ・設計寸法 ・実測寸法 ・略図 ☐ 測定尺がはっきり読みとれる。（測定尺の0点及び計測点が確認できる。） ☐ 工種別、項目別にまとめられている。 ☐ 写真だけでわかりにくいものは、説明図が添付されている。 ☐ 安全管理関係の写真が撮影されている。 ・防護柵 ・事故対策施設 ・標示板 ・交通整理状況 など
	3 不可視部分の撮影状況	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 概ね被写体の中心で直角の位置から撮影されている。 ☐ 黒板で下記項目が確認できる。 ・工事名 ・工種等 ・測点（位置） ・設計寸法 ・実測寸法 ・略図 ☐ 測定尺がはっきり読みとれる。（測定尺の0点及び計測点が確認できる。） ☐ 工種別、項目別にまとめられている。 ☐ 写真だけでわかりにくいものは、説明図が添付されている。
出来形管理	1 施工計画書に基づく出来形管理の実施	普通	管理項目及び点数が施工計画書のとおり実施されている。
		不良	上記以外。
	2 成果表、管理図表、構造図、完成図の整理状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 平面図がよく整理されている。 ☐ 縦断面図がよく整理されている。 ☐ 横断面図がよく整理されている。 ☐ 構造図がよく整理されている。 ☐ 展開図がよく整理されている。 ☐ 出来高計算書、数量計算書が整理されている。 ☐ 出来形成果表が作成され規格値を満足している。 ☐ 出来形確保のための独自の取組が実施された。 ・自主管理（項目、点数、基準） ☐ 日常的に管理され資料が整えられている。
品質管理	1 施工計画書に基づく品質管理の実施	普通	管理項目及び点数が施工計画書のとおり実施されている。
		不良	上記以外。
	2 成果表、管理図表の管理状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 品質管理図表（管理点数10点未満では品質管理表）が作成され規格値を満足している。 ☐ 試験成績表が整理されている。 ☐ 品質確保のための独自の取組が実施された。 ・自主管理（項目、点数、基準） ☐ 日常的に管理され、資料が整理されている。 *舗装自社施工義務対象工事 ☐ 品質管理の説明を登録職員が行った。
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
			☐ 設計図書に適合しないため、改善請求した。 ☐ 工事記録写真等に不備があり破壊検査又は監督員から文書により改善指示を行った。 ☐ 検査体制で計測器又は人員等に不備があり検査に支障が生じた。
	改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

(2) 工程管理

チェック項目		判断基準	
工程管理	1 計画工程に対する実施状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 ☐ 時間制限・片側交互通行などの各種制約があるにも係わらず工程短縮を行った。 ☐ 現場条件の変更の対応が積極的で処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。 ☐ 休日（代休）の確保に努めた。また、夜間の作業が少なかった。
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
			☐ 請負者の責による着工遅延や、工期延長を行わざるを得なかった。 ☐ 自主的な工程管理がなされず監督員から文書による改善指示を行った。
	改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

(3) 安全管理

チェック項目		判断基準	
安全管理体制	1 安全・訓練等の実施状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 新規入場者教育が実施され教育内容が作業内容及び現場特性と適合する。 ☐ KY、TBMが実施され記録されている。 ☐ 安全訓練の時間が月半日以上実施され訓練内容が作業内容と適合する。 ☐ 現場パトロール等の実施状況が記録され整理されている。 ☐ 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 ☐ 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、活動が記録されている。 ☐ 天気予報などにより予想される異常気象への対応が適切に行われた。
	2 安全日誌	普通	下記項目のうち該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 安全巡視により適切な項目の点検が実施され記録されている。 ☐ 山留め、仮締切等について、設置時及び設置後の点検及び管理が実施されている。 ☐ 足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理が実施されている。 ☐ 各点検により発見された事項に速やかに対応している。
	3 現場環境の整備状況	普通	下記項目のうちの該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 作業員休憩所等が設置されている。 ☐ 現場内が整理整頓されている。
	4 工事表示板および安全施設等の設置状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 工事標示板、お願い標示板、工事予告板が適切に設置されている。 ☐ 警戒標識、規制標識、が適切に設置されている。 ☐ 保安灯、回転等が適切に設置されている。 ☐ 立入防止柵などが設置され工事区域が分離されている。 ☐ 建設業の許可証が掲示されている。 ☐ 建退共制度適用事業主工事現場標識が掲示されている。 ☐ 誘導表示板、歩道柵、迂回路案内標示板等が適切に設置されている。
	5 見張り、誘導員の設置	普通	下記項目のうちの該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。
			☐ 重機作業に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 ☐ 運搬車輛の誘導が適切になされている。
	6 社内パトロール実施状況	良	下記項目が実施されている。
		普通	上記以外。
			☐ 現場パトロールが実施され記録されている。 ☐ 現場パトロールなどの指摘に対する対応が速やかになされている。 ☐ 使用機械、車両等の点検整備等がなされ管理されている。
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
			☐ 軽微な公衆損害事故、工事関係者事故を生じたため文書による警告又は注意を喚起した。 ☐ 臨機の措置が不適切又は監督員の指示に従わないため災害時に損害が生じた。 ☐ 重大な工事関係者事故、又は公衆災害が生じた。

(4) 対外関係

対外調整 周辺環境対策制	1 地元の調整及び 工事用地の確保	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。 不良 上記以外。 ☐ 工事用地の積極的な確保が行われた。 ☐ 地元にて工事説明会などを開催し、円滑な工事の進捗に努めた。 ☐ 地元からの苦情が少なかった。 ☐ 苦情に対して的確に対応した。
	2 関連工事との調 整、円滑な施工	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。 不良 上記以外。 ☐ 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与した。 ☐ 工事連絡協議会において主導的な立場で調整を行った。 ☐ 関係官公庁からの苦情がなかった。
	3 周辺環境対策の 実施	良 下記項目のうちの該当項目が8割以上実施された。 普通 下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施された。 不良 上記以外。 ☐ 設計図書に示す環境対策が実施された。 ☐ 工事全体で使用機械等に低騒音、排出ガス対策機械を使用した。 ☐ 工事用車両の清掃などにより、公道（工事区域外）への工事影響を最小にした。 ☐ 現場から発生する廃棄物の分別及び減量化が行われた。 ☐ 水質汚濁対策を実施することにより円滑な工事の進捗が図られた。 ☐ 環境について苦情がなかった。 ☐ その他 内容 _____
改善指導事項	改善指導の有無	有 下記項目に対して改善指導を行った。 無 上記以外。 ☐ 周辺環境対策への努力（配慮）が極めて悪く、第三者からの苦情が多かった。 ☐ 関連工事との調整に非協力的であり、監督員からの指示に従わなかった。
	改善指示に対する 対応	有 改善指示に従わなかった。 無 上記以外。